

(様式第4号)

第2回 上田市スポーツ推進審議会 会議概要

1 審議会名	第2回 上田市スポーツ推進審議会				
2 日 時	令和5年7月10日（月） 午後6時30分から7時30分まで				
3 会 場	上田市役所 本庁舎 2階 202・203会議室				
4 出 席 者	矢島会長、永井副会長、池田委員、柿沼委員、縞澤委員、野口委員、野間委員 畠山委員、廣川委員、三浦委員				
5 市側出席者	小林部長、櫻井スポーツ推進課長、小林丸子地域スポーツ推進政策幹、 松木真田地域スポーツ推進政策幹、若林武石地域スポーツ推進政策幹、 松澤スポーツ推進担当係長、山根スポーツ推進担当係長				
6 公開・非公開等の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	・	一部公開	・	非公開
7 傍聴者	1人	記者	0人		
8 会議概要作成年月日	令和5年7月11日				

協議事項等

1 開会（スポーツ推進課長）

2 挨拶

会長 今回、スポーツ都市宣言について御議論いただく。私たち生活している上田市の特色を生かしたスポーツ都市宣言が策定できたら良いと思う。上田市では令和10年に国民スポーツ大会の4競技が開催される。市民の皆さんとのスポーツに対する関心もだんだん高まつてくると思われる。そんな中で、気運を盛り上げるような文面を皆さんのお力を借りながら策定していきたい。きたんのない御発言をお願いしたい。

3 議事

(1) スポーツ都市宣言について

事務局 説明

委員 パターン1に「よろこびと可能性」の文言が2回出てくる。限られた文字数の中で、同じ文言を2回使うということは、何か意図があるのか。

事務局 これまでの上田市の宣言や計画の中で、強調するために用いてきた手法。今回は、これにこだわらない。

委員 旧宣言は、市民の方々に呼びかけるスタイル。パターン1には、その傾向がみられるが、パターン2については、行政的な表現である。あえてこうゆう形にしたのか。

事務局 先に宣言のパターンを決めていただき、次回の3回目の審議会で宣言の表現スタイルについて、御審議いただければと考えている。

会長 文体について、どちらのパターンとするか御意見をお願いしたい。

【意見概要】

- ・パターン2の方が年齢的に広い世代の人が読んだ時にすぐ理解できる。
- ・パターン2の方がすっと入ってくるような感じがする。
- ・パターン2の方が皆さんに読んでみていただける。パターン1のように読み込む文章は、なかなか読んでいただけないと思う。
- ・宣言文としては、パターン1の方が作りこんだ文章でよくわかる。等

会長 概ねの意見として、パターン2で策定することでよろしいでしょうか。

委員 賛成

会長 パターン2で策定することに決定しました。

- 会長 その他、宣言全文について、御意見をお願いします。
- 委員 今のスポーツ界でやらなければならないのは「コンプライアンス」の問題が大きい。「コンプライアンス」、「安全・安心」の言葉を盛り込んではどうか。
- 委員 パターン1の「よろこびと可能性」は良い言葉、何らかの文章の中に入れてほしい。また、「私たち上田市民は」の文言には、スポーツ都市宣言を行政だけがやるのではなく、市民と一緒に進めるという気持ちが感じられるので、入れてほしい。
- 委員 事務局 「ひとり一人」とした理由は。漢字と平仮名の順序を変えた意味は。
深い意味はない。漢字だけだと固くなるので、片方は平仮名を入れたい。順番を変えたことには、特段の意図はない。
- 委員 事務局 この宣言をする時に、英文は作成するのか。
今ある上田市のものについては、自己宣言的な、このような市を目指したいというもので、PRに使用するものではないので、都市宣言は英文化していない。
- 委員 今の時代、簡単に英訳できるので、英語に訳して読まれることを意識して言葉を選ぶ必要がある。
- 委員 いただいた他市町村の資料を見ても「産業振興」のところは出てこない。可能性の部分が関係してくるのか。産業振興というところまで、スポーツ都市宣言に入れなければいけないのか。単純にスポーツということで宣言していくことではいけないのか。
- 委員 「産業振興」という文言の別の表現は。
個人的には、スポーツにマーケティングを含め欠かせない要素だと思う。
- 委員 全てがなければスポーツは成り立たないものだと思うが、「産業振興」という言葉で良いのかと感じる。
- 会長 御意見がないようですので議事を終了し、事務局に進行をお返しする。

4 その他

- 事務局 ・次回の審議会の日程等について。

5 閉会（小林部長、スポーツ推進課長）